

秋田血管撮影技術研究会



Akita Technological Angiography Conference

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

Interventional Radiologyの発達・普及は疾患の病態解明と低侵襲治療として大いに役立つものと期待され、各領域で広く臨床応用されております。そこで血管撮影技術に関する研究を推進し、新しい知見の普及ならびに相互の交流を深めるため、第2回秋田血管撮影技術研究会を開催することとなりましたのでご案内申し上げます。どなたでもご自由に参加できる会です。皆様お誘い合わせでのご参加をお待ちいたしております。

日時： 平成30年8月18日（土） 13：30～17：30

場所： 秋田県立脳血管研究センター 2F 大会議室（裏面に地図があります）
〒010-0874 秋田県秋田市千秋久保田町6-10 TEL：018-833-0115

プログラム

- 総合司会： 秋田大学医学部附属病院 篠原 俊晴
代表幹事： 秋田厚生医療センター 佐藤 均
1. 挨拶
2. 情報提供（13：30～14：00）
『製品紹介 Kada-Rec2（透視録画装置）とvFFRについて』
講師：フォトロン M&Eソリューションズ株式会社 板垣 百合子
3. 教育講演（14：05～14：50）
座長：秋田大学医学部附属病院 篠原 俊晴
市立角館総合病院 千葉 大志
1. 『心臓カテーテル時の冠動脈の見方』 市立秋田総合病院 石塚 康裕
2. 『カテ室における周辺機器の基礎知識(仮)』 秋田大学医学部附属病院 疋田 一成
(休憩 10分)
4. シンポジウム（15：00～16：15）
座長：秋田県立脳血管研究センター 加藤 守
『隣のカテ室、放射線技師編 ～救急対応から線量管理まで～』
シンポジスト： 秋田厚生医療センター 佐藤 均
秋田大学医学部附属病院 白坂 直哉
市立秋田総合病院 高橋 萌子
由利組合総合病院 佐藤 仁志
(休憩 10分)
5. 特別講演（16：25～17：30）
座長：秋田厚生医療センター 佐藤 均
『最新のPCIを中心に、秋田から転職して思った事、コ・メディカルへのメッセージ(仮)』
講師：仙台厚生病院 循環器内科 医長 宗久 雅人 先生
6. 会からのお知らせ（閉会の挨拶） 秋田県立脳血管研究センター 加藤 守

※本研究会は以下の認定・更新単位に関するポイントが付与されます。

「日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構」 1ポイント
「日本救急撮影認定技師機構」 2ポイント

終了後、講師を囲んで懇親会を企画しております。事前予約制です。
右のQRコードを読み取り参加登録をお願い致します。

後援：秋田県診療放射線技師会



会場アクセス (ホームページより)

- 自動車利用
仙台市—秋田市 約3時間10分(高速道路利用) 秋田中央ICより約15分
- JR利用(秋田新幹線)
東京駅—秋田駅 約3時間49分(最速) JR秋田駅から徒歩約7分
- 飛行機利用
東京(羽田)—秋田 約60分
秋田空港より秋田駅西口までリムジンバスで約40分

